



担当 一級建築士
(株)久慈設計 取締役専務執行役員 小川 茂樹

建設当時は、ちょうど木材調達が困難な時期(ウッドショック)に見舞われ、建設資材の高騰のあおりも受けましたが、園長先生はじめ、施工者様のご理解とご協力の下、無事竣工にたどり着くことができました。新しい保育園から、大槌町の未来を担う子どもたちが、羽ばたいていくことを祈念させていただくとともに、改めて関係者の皆様に心より感謝を申し上げます。

久慈設計復興事業実績 in 大槌町!

いままでも、そしてこれからもー。

東日本大震災から12年、復興の歩みの中で、久慈設計は多くの復興事業に、設計事務所として参画をさせていただきました。施設は学校施設、医療施設など多岐にわたります。

皆様と共に歩ませていただいた12年間。大槌町での作品を一部ご紹介させていただきます。



小中一貫校 大槌学園 (プロポーザル当選)



岩手県立大槌病院 (プロポーザル当選)



大槌駅舎(ひょうたん島)



大槌町営大ヶ口一地丁目住宅 (プロポーザル当選)

Always with a SMILE!®

特集 社会福祉法人双葉会
幼保連携こども園 さくらこども園
新築工事設計監理業務



KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社久慈設計®
(一級建築士事務所)
Always with a SMILE!®



KUJI HIGASHINIHON ARCHITECTS STUDIO
株式会社久慈設計東日本®
(一級建築士事務所)
Always with a SMILE!®



บริษัท คุจิ เชคเค ไทย จำกัด
KUJI SEKKEI THAI CO., LTD.
Bangkok
Always with a SMILE!®





幼保連携こども園 さくらこども園

施工地／岩手県上閉伊郡大槌町大槌
竣工月／令和4年3月
敷地面積／1,547.57m²
延床面積／535.99m²
構造／木造平屋建て

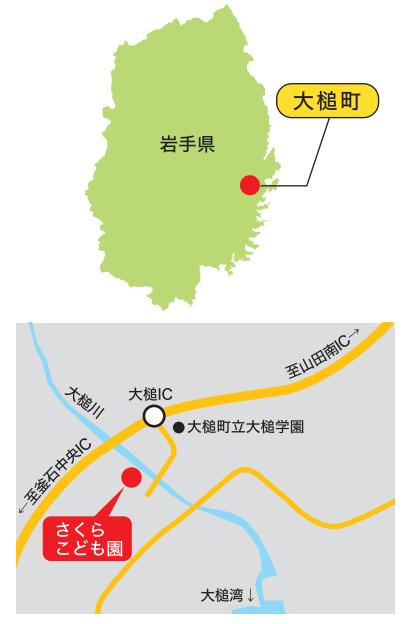
就育一体 ーくらしと共にー

岩手県沿岸部の陸中海岸南部に位置する大槌町は、ワカメや帆立などの養殖漁業が盛んな豊かな海洋資源に恵まれる漁業の町です。2011年3月に発災した東日本大震災では、大きく被災しましたが、震災後12年(2023年5月時点)が経過し、現在は国内外からの多くのご支援により、着実に復興が進められております。設立56年の社会福祉法人双葉会様は、地域住民の皆様と共に、就育一体で復興と、地域保育を通したお子様たちの成長に永らく取り組んでまいりました。この度、既存施設の老朽化に伴う建替え計画が立ち上がり、久慈設計グループが設計監理に参画させていただきました。木の温もりがある、地域の子どもたちに寄り添う新しい園がここに完成いたしました。

平面図



地図



自然の温もりのある空間

住宅が多く建ち並ぶ計画地において、屋上に設置した太陽光パネルが施設外観上、周囲の生活感に溶け込む様、また新たな景観が生まれるように設置計画を致しました。屋根には個性的なウロコ状のスレートを用い、外壁には手作業の痕跡が残る塗壁材を採用し、こども園としての温かみを持たせたモダンデザインとしております。

3歳児以上が元気に走り回れる「いきいき園庭」と3歳児未満が安心して遊べる「静かな園庭」の性格の異なる2つの園庭を設け、学齢に応じた遊びの環境を整備しました。施設内部には、アルコープや読書ベンチなどの小さなたまりの空間や窓の高さをランダムに変え、子どもたちの好奇心をくすぐる設えとしております。また事務室を中心に、各諸室を放射状に配置し、保育士の目が行き届きやすい、自然の光も各部屋にまんべんなく降り注ぐ、暖かで明るい環境を実現いたしました。施設性能としても、0歳児保育室に床暖房を採用し、居室環境に配慮する計画としました。また太陽光パネルからの電力活用に蓄電池を設置し、省エネルギー化にも取り組みをさせていただきました。

